

豊かな暮らしの礎をこれまでも、これからも

土木学会は2014年11月に創立100周年を迎えます。2014年度を100周年YEARとして、全国にて市民交流事業を実施いたします。それぞれの会場に合わせて、いろいろな企画を組み合わせて実施いたします。入場は無料、申し込みも不要ですので、どうぞお誘い合わせてお立ち寄りください。

土木コレクション HANDS+EYES

先人達の「迫力ある図面」を見よ！土木が果たしてきた社会的・歴史的役割や土木の仕事の魅力や面白さを広く知っていただくため、近代日本を築いてきた構造物の貴重な手書き図面や貴重な資料を一般公開。



土木ふれあいフェスタ

子供を中心とした来場者に、体験を通して楽しく土木に親しんでもらうことを目的として開催します。



どぼくカフェ

土木と広い意味で関連づけたテーマに関し、土木からの発信だけでなく、「一般市民から」の話題提供を企画することにより、新しい土木と市民との関係性を模索するイベントです。



会場アンケートにご協力、または募金いただいた方に、「土木コレクション特製クリアファイル」をプレゼントします。クリアファイルは地域ごとに全8種類。全国各地の巡回展を巡って上記の条件を満たすと、全種類のクリアファイルを揃えることができます。ぜひ全国の会場を巡ってみてください。

土木コレクション2014

HANDS + EYES

土木エンジニア ドローイング展
土木エンジニア ヌーヴォー展

土木コレクション
特製クリアファイル



2014年4月 >>> 2015年3月

北海道札幌市、宮城県仙台市、群馬県前橋市、千葉県習志野市、東京都中央区・千代田区・新宿区、神奈川県平塚市、愛知県名古屋市、大阪府大阪市・豊中市、広島県広島市、島根県松江市、愛媛県松山市、福岡県福岡市

「どぼくフェスタ in 松山」の開催にあたっては、多くの方々からご協力・ご支援いただきました。

- 後 援 -

国土交通省 四国地方整備局、愛媛県、松山市

- 協 力 -

大街道中央商店街振興組合、株式会社まちづくり松山、
コンサルタント委員会 市民交流研究小委員会、
土木学会関西支部 F C C

- プロジェクトスタッフ -

阿部 一則、石渡 智行、浦嶋 義文、岡野 進、尾崎 史治、佐藤 直之、
篠原 耕三、関 房子、高橋 薫、高橋 良和、永野 哲、中村 寛、西出 博夫、
羽鳥 剛史、樋口 明彦、真鍋 政彦、森下 淳、森脇 亮、吉田 陽一

全国で開催される2014年度100周年記念事業の詳しいイベント情報は

100周年特設サイト <http://jsce100.com>

土木コレクション特設サイト

<http://dobokore.jsce.or.jp>

FACEBOOK [土木コレクション HANDS+EYES](#) 検索

©主催 / (公社) 土木学会 創立100周年事業実行委員会

©企画 / 100周年事業実行委員会市民交流 (C) 部会 各会場WGメンバー /

土木の日実行委員会 / 土木コレクション小委員会



土木学会 100周年記念事業 どぼくフェスタ in 松山

▶ 日 時

5月17日(土) 12:00-19:00

5月18日(日) 11:00-19:00

5月19日(月) 11:00-20:00

5月20日(火) 11:00-15:00

▶ 会 場

松山大街道商店街

▶ 入場無料

BASCULE BRIDGE NAGAHAMA

GENE KEN OPERATING

Scale 1/20

DRA 2014 DATE 6

TRADED DATE

CHECKED BY J.K. DATE 8

JUN MASUDA

CONSULTING BRIDGE ENGINEER

WA BLDG, TOKYO.

土木ふれあいフェスタ 5/17 (土) 12:00-17:00、5/18 (日) 11:00-17:00

窓から外を見てください。まち、道、橋、山、川…、土木の世界はあまりに身近で見すごされがちです。でも、その景色の中にも土木技術の結晶があふれています。そこで、「土木」が身近になる、子供から大人の方まで楽しめるいろいろなプログラムを準備しました。是非お越しください。

①体験広場

“丈夫な橋の作りかた”、“つよいトンネルの形”が体験でわかります。



体験広場 “丈夫な橋の作りかた”

体験広場 “つよいトンネルの形”

②遊びの広場

ドラえもんやコナンが土木の世界を案内、ぬりえやおえかきも楽しめます。



ドラえもんのおえかき

③クイズラリー

会場内のクイズに挑戦！参加した人にはプレゼント贈呈。



クイズラリーの様子

どぼくカフェ「道が趣味」 5/19 (月) 18:00-20:00

文明を作ってきた土木屋と文化としてのドボクに興味ある若者、その様子に気づく街ゆく人々。日常にさりげなく現れる土木的なもの。それが「どぼくカフェ」の魅力です。今回、松山で初めての開催で、テーマは「道」。道を趣味にするってどういうことでしょうか？あなたを奥深いドボクワールドへお連れします。

▶プログラム：

1. 「どぼくカフェとは？」
高橋良和（どぼくカフェ主催者／京都大学）
2. 「道路の最後と最期を見つめて」
平沼義之（オプローダー）
3. 「自由討論 極私的 道の楽しみ方」

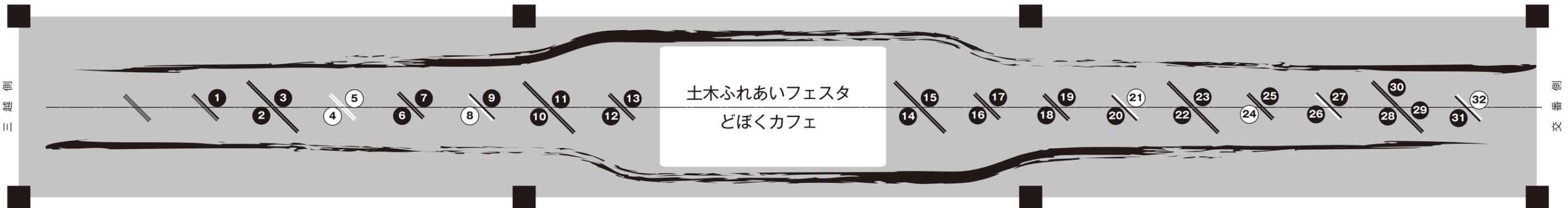


県道南指原岩間停車場線 道祖神峠

▶講師略歴：

平沼義之（<http://yamaiga.com>）

廃道・廃線など、棄てられた交通路の探索に没頭しているオプローダー（*）。道路全般に造詣が深く、「大研究 日本の道路 120万キロ」（2013年 実業之日本社）、「廃道クエスト」（映像作品）（2013年 日活）などの出版多数。
*オプローダーとは、道路趣味者の中でも特に廃道を好んで探索・調査をする人（造語）。



土木コレクション HANDS+EYES 5/17 (土) 12:00-19:00、5/18 (日) 11:00-17:00、5/19 (月) 11:00-20:00、5/20 (火) 11:00-15:00

土木の魅力、土木の範囲の広さや奥深さを実感してもらうことを目的に、「土木コレクション」として、土木界が保有する歴史資料、図面、写真など、普段目に見ることができない貴重な資料を展示、公開します。松山大街道では、地元四国地方の9事例のほか、中国地方11事例、九州地方12事例の合計32事例を紹介します。

展示パネル一覧（●は HANDS、○は EYES の事例です。）

九州地方

- 1 名島橋 ● 2 西海橋 ● 3 三池港 ● 4 松浦川・アザメの瀬地区自然再生事業
○ 5 嘉瀬川・石井樋地区歴史的水辺整備事業 ● 6 第三五ヶ瀬川橋梁
● 7 白水堰堤 ● 8 首里城 ● 9 旧曾木発電所 ● 10 筑後川昇開橋
● 11 河内貯水池 周辺橋梁群 ● 12 三角西港

中国地方

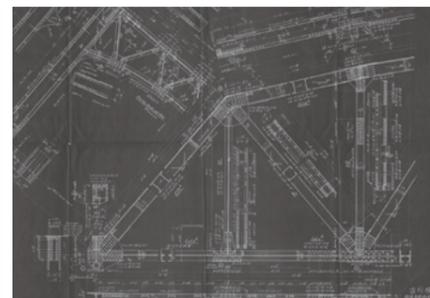
- 13 惣郷川橋梁 ● 14 松江市水道事業 ● 15 岡山市水道事業 ● 16 本庄貯水池
● 17 方谷橋 ● 18 日野橋 ● 19 三滝ダム ● 20 恩原ダム・奥津調整池
○ 21 太田川 ● 22 高梁川改修と東西用水酒津樋門 ● 23 児島湾干拓

四国地方

- 24 道後温泉本館周辺広場 ● 25 旭浄水場 ● 26 豊稔池堰堤 ● 27 第二領地橋梁
● 28 長浜大橋 ● 29 吉野川第一期改修工事 ● 30 吉野川橋 ● 31 穴吹橋
○ 32 安田川 馬路村農協前水制



旭浄水場_送水所詳細図



吉野川橋_トラス部詳細図

HANDS 土木エンジニア ドローイング展

明治期から昭和初期、土木エンジニアは高い志と熱意、プライドを持って国土づくりに取り組んできました。この時代のエンジニアによる手書きの図面一枚一枚からは彼らの意思と当時の技術の高さが伝わってきます。

EYES 土木エンジニア ニューヴォー展

環境や技術、デザインなど、はっと目が奪われる、未来を見通した土木事業のこれからを感じてもらえるような新しいコンセプトの現代のプロジェクトを展示します。

開催期間中、同会場では松山観光コンベンション協会による「松山観光パネル展」を開催しております。また、休憩・ご飲食が楽しめる特設カフェ空間も設置しておりますので、ゆっくりとお過ごしください！